

# 飯野地区の皆さんと楽しむ ワクワクのマジックショー

6/23

飯野学習センターで、村と教育委員会が主催するマジックショーが開かれました。村の役場機能を飯野町に移して丸2年となることから、飯野町と村の保育園児・幼稚園児とその家族が招待されました。マジシャンのケン・ダニエルさんが目の前で繰り広げる華麗なマジックに、子どもたちは驚いたり笑ったり。夢中でステージを見つめていました。

不思議！テーブルが宙を飛んでいます



子どもたちもマジックに挑戦！



# ふるさと「飯館村」の良さを感じて

6/10

相馬農業高校飯館校の2年生が、全9回の「ザ・地元学」の講義で、飯館村について学びます。講義は主に福島大学の先生方と、依頼を受けた村民が行う予定で、初回は福島大学の境野健児先生が、村の良さを見つける授業を行いました。生徒たちは懐かしい村の暮らしを思い出しながら、自然の美しさや人のあたたかさなどを、次々に挙げていました。

▲村の良さを書いた付箋を黒板に



6/12

# 佐々木さんと佐藤さんのヒマワリ畑で



▲見事に咲いたヒマワリと佐々木さん。8月と10月にも咲かせる予定

佐々木敏雄さん（佐須）と佐藤公一さん（佐須）の2人が、伊達市の休耕地35aに十数万本のヒマワリを咲かせました。近くの保育園の園児を招いたり、切り花にして村社会福祉協議会のお茶会に提供したり、ヒマワリは多くの人を楽しませています。佐々木さんは震災前、村の自宅前でもヒマワリを育てていて、「帰村したらまた咲かせてみたいね」と目を細めていました。

## 6月の主なできごとと村の動き

- 1日・2日・東北六魂祭「福島ふるさと広場」への出展（福島大学附属小学校会場）
- 4日・飯館村の子育て支援に関する協定書調印式（東京おもちゃ美術館）
- 5日・大倉行政区懇談会（相馬第6応急仮設住宅集会所）
- 6日・農林水産省農地除染対策実証事業による営農試験の田植え（草野向押・小宮）  
仮設住宅での運動教室スタート（旧明治小応急仮設住宅）
- 7日・平成25年度飯館村奨学金新規貸付交付式（飯野出張所）
- 9日・長泥行政区懇談会（長泥コミュニティセンター）
- 10日・下村博文文部科学大臣の来庁（飯館村役場本庁）
- 11日・子育てサロン「むし菌予防教室」（草野・飯樋幼稚園）
- 12日・農業委員会が農地除染に係る建議書を村に提出（飯野出張所）
- 13日・飯館村学校給食センター開所式（飯館中学校）
- 14日・21日・村議会6月議会定例会（飯野出張所）
- 17日・飯館村学校給食センター調理の給食スタート（幼稚園・小学校・中学校）  
村議会第22回東京電力福島第一原子力発電所事故災害復興対策特別委員会（飯野出張所）
- 20日・日野原重明先生による「いのちの授業」（草野・飯樋・白石小学校）
- 22日・秀公会あづま脳神経外科 帰村後クリニック再開協定調印式（飯野出張所）
- 原子力損害賠償紛争審査会への出席（福島ビューホテル）
- 24日・飯館村土地改良区理事会（飯野出張所）  
草野行政区除染説明会（飯野出張所）
- 25日・第5回農業委員会定例会総会（飯野出張所）  
小宮行政区除染説明会（飯野出張所）
- 28日・内部被ばく・甲状腺検査説明会（草野・飯樋幼稚園）  
全国広報コンクール表彰式 村が内閣総理大臣賞を受賞（山梨県甲府市）
- 29日・松川第一応急仮設住宅集会所増築工事落成式（同集会所）
- 30日・いいたてまでいらいピンポン大会（県青少年会館体育館）

## 触れ合いも楽しい伝統行事

福島市佐倉下にある旧佐久間邸で、飯館村文化財愛好会（嶋原忠夫会長）が、「かしわ餅作りと菖蒲さし」の会を開きました。村では例年開いて伝統行事の継承に努めていましたが、震災後は初めて、3年振りの開催でした。

会場では、愛好会の皆さんと訪れた人とが、近況を話し合ったりしながら、手作りの行事を楽しんでいました。



▲伝統の行事が、手から手に引き継がれます

6/19

## 手縫いのお手玉を子どもたちに



▲優しく教えてくれる手が、あったかいね

草野・飯樋・白石小学校を、伊達東仮設住宅の住民の皆さんが訪れ、2年生にお手玉200個を贈りました。お手玉は古着の着物をほどこ一つひとつ手縫いして、1月頃から作りためていたものだそうです。住民の皆さんは、早速お手玉の遊び方や、持参したあやとりも教えたりして子どもたちと触れ合い、教室には子どもたちの笑い声が響いていました。